



# 子どものスマートフォン等の管理は 保護者が責任をもって行いましょう！



スマートフォン等の普及により、いつでも・どこでも・誰でもやりとりができるようになり、楽しさや便利さが増えました。その反面、決まった参加者しか読めないアプリ（SNS）のやりとりは、いじめにつながる書き込みがあっても発見しづらいということもあり、ターゲットにされた人が深く傷つき立ち直れなくなってしまうことも少なくありません。さらに、面白がって投稿した情報は、自分の意に反して簡単に拡散してしまうことや、削除しても他の掲示板等に転載され、永久に残り続けてしまうことも問題となっています。また、有害サイト、出会い系サイトへの接続、ゲームによる多額請求等の被害も増加しています。

このようなトラブルから子どもたちを守るため、家庭内で使い方のルールについて話し合い、保護者が責任をもって、フィルタリング機能やアプリ内の課金制限をおこなうことが大切です。

## こんなことが問題です

### ことばの行き違い

Aさんは、親友のBさんから、クマのぬいぐるみの誕生日プレゼントを貰いました。

Aさんは「わあ、うれしいー。ありがとう。」と大喜びし、ぬいぐるみの写真を撮って急いで交流サイトに公開しました。

でも、「？」を付け忘れてしまいました。



### どう読み取りましたか？

ぜんぜん、かわいくない

すごく、かわいいよね

**否定**

**肯定**

顔を合わせて話せば、言葉のニュアンスでわかることでも、メールだと真意が伝わらないこともあります。このようなトラブルが、多く発生しています。



## 家庭でのルールを作るときポイント

家庭での約束を決めて使用させるようにしましょう。

- 1 「ルールがトラブルから自分自身を守ってくれる」ことをきちんと伝える
- 2 保護者、子どもがお互いに納得できるよう、話し合って作る
- 3 子どもが守れるルールを作る
- 4 具体的なルールを作る
- 5 守れなかったらどうするか決めておく
- 6 トラブルがあったら保護者に相談するよう決めておく

インターネットの適切な利用を把握することは保護者にしかできません。